

# あいさつ運動の好事例

## 玉野市立日比小学校

(児童数 147名 教職員数 22名)

### 小中合同あいさつ運動

～ 小小・小中連携の取組 ～

#### アピールポイント

- ・毎朝、校長と児童会担当者、児童会メンバーが校門に立って「あいさつ運動」を行っている。
- ・「小中合同あいさつ運動」を始めて5年目であり、今年は年間11回行う予定である。
- ・「あいさつ運動」の小小連携も目指し、中学校区の小学校教職員もお互いに学校間を訪問し合い、「あいさつ運動」を行っている。

#### 実際の様子



#### 取組の概要

##### ■児童生徒の実態

毎朝、児童会が中心となって校門前での「あいさつ運動」を始めて9年目である。相手の目を見て大きな声であいさつをすることができる児童が増えている。

##### ■活動内容

部活のないテスト週間に、中学校の生徒会が中学校区の2小学校を訪問し、「小中合同あいさつ運動」を行っている。またこの期間は、小小連携もめざして、中学校区の2小学校教職員が互いの学校のあいさつ運動に参加している。年間11回の実施を予定している。

##### ■取組の参加メンバー

校門で本校児童会と教職員、日比中学校生徒会と日比中学校および第二日比小学校教職員が参加している。

##### ■成果・効果

児童アンケートで「自分からあいさつをしている」と答えた児童が9割を超えている。保護者アンケートでも「気持ちの良いあいさつや返事ができる」と答えた保護者が8割を超えている。中学校区の教職員の「あいさつ」に関する意識も向上している。